

糖尿病の明日を考える学術講演会

謹啓 時下、先生方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、**糖尿病性腎症重症化予防を推進されているすながわ内科クリニック 砂川博司先生とSGLTの研究を約30年前からされてきたわきさか内科 脇坂正則先生**をお招きし、学術講演会を開催させていただきます。本会はソーシャルディスタンスを十分確保し、感染対策に万全を期して対応致します。

会場諸準備の都合上、**ご出席の場合にはQRコードからの事前参加登録、または、FAXによる事前参加登録をお願い申し上げます。**FAXをご利用される場合、裏面の参加申込書にご記入の上、大正製薬(FAX:03-3980-2428)までご返信くださいますようお願い申し上げます。

感染対策の都合上、事前参加登録が定員に満ちた場合には申し込みを締め切らせて頂きます。万障お繰り合わせのうえご来駕賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日時 2021年11月4日(木) 19:00 ~ 20:40

場所 沖縄県医師会館 3階 大ホール(会場開催)

島尻郡南風原町新川218-9 TEL 098-888-0087

事前参加登録QRコード



日本医師会生涯教育講座 1.5単位認定 (12:地域連携 73:慢性疾患・複合疾患の管理 76:糖尿病)

製品紹介

18:50 ~ 19:00 選択的SGLT2阻害剤「ルセフィ錠」

総合座長

琉球大学大学院医学研究科

内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科)

教授 益崎 裕章 先生



特別講演①

19:00 ~ 19:30

『糖尿病性腎症重症化予防を見据えた地域連携と治療戦略』

演者

すながわ内科クリニック 院長 砂川 博司 先生

特別講演②

19:30 ~ 20:30

『糖尿病性細小血管障害とSGLT2の関与について』

演者

わきさか内科 院長 脇坂 正則 先生

Closing Remarks

田仲医院 院長 田仲 秀明 先生

*感染リスクに配慮し、意見交換会は予定していません。

主催:大正製薬株式会社

後援:沖縄県医師会医学会

返信先：FAX 03-3980-2428
大正製薬株式会社 本社 宛て

【FAXによる事前参加登録 11月4日(木) 糖尿病の明日を考える学術講演会】

ご出席 ・ ご欠席 (どちらかに○をお願いします)

病・医院名

氏 名

切り取らずにそのままご返信ください

○演者紹介

PROFILE

わきさか内科 院長 (福岡県)

脇坂 正則 先生

1983年九州大学医学部卒業、同大学第二内科入局。
1990～92年米国ハーバード医科大学ジョスリン糖尿病
センター留学。

九州大学医学部附属病院第二内科助手、
九州歯科大学内科准教授、
福岡東医療センター生活習慣病部長などを経て、
2007年に福岡市早良区にわきさか内科を開院。
医学博士、日本内科学会総合内科専門医、
日本糖尿病学会糖尿病専門医・指導医。



研究の軌跡

私が SGLT(sodium/glucose cotransporter)の研究を始めたのは今から約30年前の1990年、留学先のジョスリン糖尿病センターです。それから研究を積み重ね、大きな節目となったのは2016年、SGLT2に関するコメントが『New England Journal of Medicine』に掲載されました。

その後、2017年6月発行の『Glycobiology』、また、2019年11月発行の『International Journal of Molecular Sciences』でSGLT2について総説を発表しました。

今回の講演会で皆さまと議論できることを大変楽しみにしております。